



New

電気設備エンジニア科 企業実習付きコース

訓練紹介
ページは
こちらから



入所月

導入講習付きコース 令和7年1月

標準コース 令和7年2月

訓練募集スケジュールの詳細については、P6をご覧ください。
「企業実習付きコース」の詳細についてはP9、
「導入講習付きコース」の詳細についてはP10をご覧ください。

受験可能な資格

- 第一種電気工事士
- 第二種電気工事士

就職先の
イメージ

- 建設業(電気工事、空調設備工事)
- 電気業(引込工事、電力量計交換)
- 製造業(配電・制御盤製造、電気設備保全)
- 建物サービス業(ビル管理)



費用の目安

テキスト代等 5,000円程度 | 作業服代 10,000円程度

担当指導員からのメッセージ



電気設備エンジニア科(企業実習付きコース)は、令和7年2月から始まる新しいコースです。電気設備は、電力設備と通信設備に大きく区分されており、電力設備を強電(きょうでん)、通信設備を弱電(じやくでん)とも呼びます。電気設備エンジニア科(企業実習付きコース)では、約4か月間強電分野を学び、その後、約1か月の企業実習を行います。企業実習とは、インターンシップのように実際に企業へ赴き行う実習です。電気工事会社の建設現場や、配電・制御盤製造会社の製造工場などで就労体験ができるため、施設内では得られない、より実務的な技術を習得することができます。なお、企業実習生は、実習を行った企業からの内定率や定着率が高い傾向にあります。

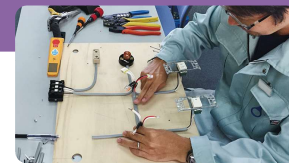
訓練
内容

電力設備の施工や大型機械を自動制御するための技術を習得し、建設業や製造業など、電気に係る設計・施工(製造)・メンテナンス職種への就職を目指します。

低圧設備工事 基礎

期間 ▶ 4週間

照明やコンセントなど、低圧電気設備に係る設計・施工・メンテナンスを行うための基礎技術を習得します。



低圧設備工事 実践

期間 ▶ 4週間

木造住宅やRC造・S造など、建物に応じた低圧電気設備に係る施工を行うための実践技術を習得します。



高圧設備工事

期間 ▶ 4週間

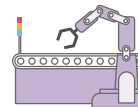
キュービクル(高圧受電設備)など、高圧電気設備に係る設計・施工・メンテナンスを行うための技術を習得します。



自動制御

期間 ▶ 4週間

大型機械の自動制御盤など、有接点シーケンス制御に係る設計・組立配線・検査を行うための技術を習得します。



企業実習

期間 ▶ 4週間

電気工事会社や配電・制御盤製造会社など、建設現場や工場で実習を行い、より実践的な技術を習得します。



フォローアップ訓練

期間 ▶ 2週間

施設内訓練及び企業実習など、これまでの習得状況を鑑み、課題の分析・解決を行います。

